

取扱説明書



Ace M / L システム

Ace M / L システム



※写真はシステム Ace M MSです。

このたびはザハトラカメラサポート製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
製品のご使用前に、必ず本取扱説明書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。また、本書は必要な時にいつでも参照できるように、大切に保管してください。

安全上の注意事項

- こちらには、本製品の安全な取り付けおよび取り扱いに関する重要な情報が記載されています。本製品を使用する前に、必ずよくお読みください。安全な取り扱いのために、下記の注意事項を遵守してください。
- 安全な取り扱い方法を理解してから、本製品を使用してください。
- この注意事項を保管し、必要なときに参照してください。

本書に使用されている警告マーク

本書には、安全上の注意事項が記載されています。人身傷害の危険や本製品の損傷を回避するために、安全上の注意事項を遵守してください。



警告！

人身傷害のリスクまたは他人に危害を加えるリスクがある場合、「警告」という用語が付されたコメントが記載されます。



注意！

製品、周辺機器、プロセスまたは周囲に損傷を与えるリスクがある場合、「注意」という用語が付されたコメントが記載されます。

取り付けと設置：



警告！ フルードヘッドのプラットフォームと本体の間に指を当てないでください。指が挟まれる恐れがあります。また三脚脚部を伸縮させる際も、指を挟まないようにご注意ください。



警告！ 三脚システムを立てたまま放置しないでください。特に小さなお子様の周囲で使用する場合はお気を付けてください。三脚システムに力が加わると、転倒する恐れがあります。



警告！ 周囲の状況に合わせ、脚部の開き具合を調整してください。歩行者等がつかずいて、転倒する恐れがあります。



警告！ ミッドスプレッダー付き脚部の先端にあるスパイクの取り扱いにご注意ください。人体に強く当たると、怪我をする恐れがあります。



注意！ カメラを取り付けていても使用していない場合や、三脚上でフルードヘッドの水平出しを行う場合は、パンブレイキとチルトブレイキを必ずロックしてください。フルードヘッドが不意に回転し、指を挟まれたりする恐れがあります。



注意！ 三脚の高さや脚部の開き具合を調整する際は、カメラをしっかりと押さえてください。バランスがくずれた場合、三脚システムが転倒する恐れがあります。



注意！ カウンターバランスやカメラ前後位置の調整時には、ハンバーから絶対に手を放さないでください。不意にカメラが動いた場合、三脚システムが転倒する恐れがあります。



注意！ システムの運搬の際は、必ず事前にカメラを取り外してください。

取り付けと設置に関する注記：

- パンバーを持って三脚システムを持ち上げたり移動したりしないでください。
- 脚部のロックを強く締め込み過ぎないようにしてください。
- パンバーに重量のあるものを取り付けしないでください。
- スプレッダー上に足を乗せたり、重いウェイトを置いたりしないでください。

保守：



警告！ 認定外の部品やアクセサリを取り付けたり、認定外のサービス担当者が修理を行ったりした場合、製品の安全性に悪影響を及ぼす恐れがあります。製品保証条件も無効になる可能性があります。

保守に関する注記：

- 定期的に、柔らかい布を使用して乾拭きを行ってください。汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。
- 三脚システムが水に濡れてしまった場合は、水分を乾いた布で拭き取り、乾燥させてください。

保証について

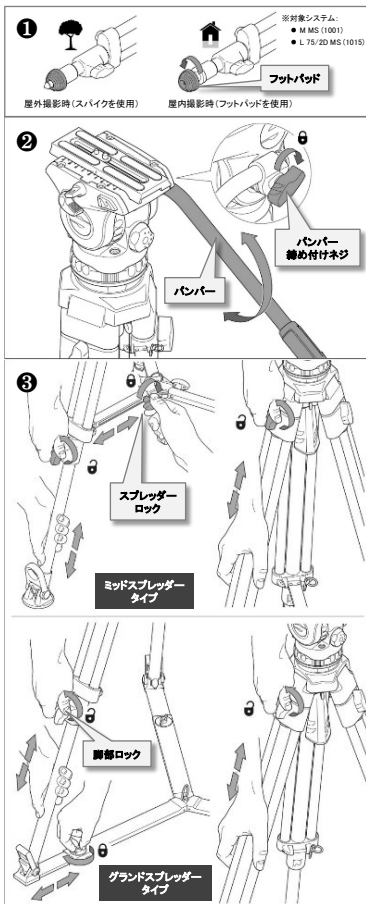
本製品の保証期間は1年間です。次の場合、保証は無効となります。

- 本書の記載内容に反する不適切な方法で製品を設置、あるいは使用した場合。
- フルードヘッドの外装が、許可された専門職員以外の者によって分解された場合。

延長保証：

同様の延長保証はがきをご返送いただきますと、保証期間が1年間延長され、計2年間になります。

三脚のセットアップ



- ① ミッドスプレッダー付き脚部を使用する場合は、撮影環境に応じて脚部先端の仕様を選んでください。
- 屋内など平らで固い床の上で撮影する場合は、フットパッドを使用します。各フットパッドを反時計回りに最後まで回してください。(注意: 床面の傷付きや三脚の滑りを防止するため、フットパッドは必ず最後まで回し切り、スパイクが完全に隠れる状態にしてご使用ください。)

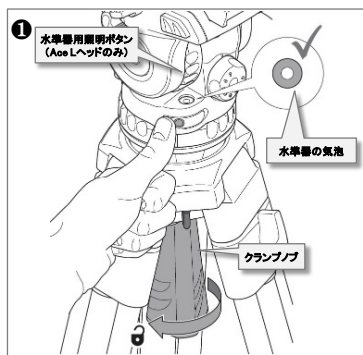
- 屋外で撮影する場合は、スパイクを使用します。各フットパッドを時計回りに最後まで回し、スパイクを露出させてください。
- ② パンバーの締め付けネジを締め、パンバーの位置と角度を調整します。調整完了後、再び締め付けネジを締めて固定します。
- ③ 脚部の長さを調整します。片手でフルードヘッドをしっかり押えてから、三脚の各段の脚部ロックを締め、任意の高さまで脚部を伸ばします。調整完了後、再び脚部ロックを締めて固定します。

続いて三脚の開脚幅を調整します。スプレッダーロックを締め、適切な長さに伸ばした後、再びスプレッダーロックを締めて固定します。

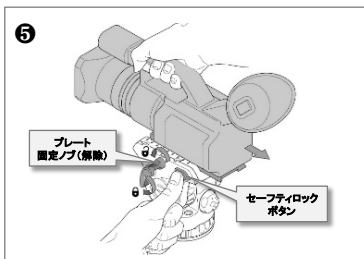
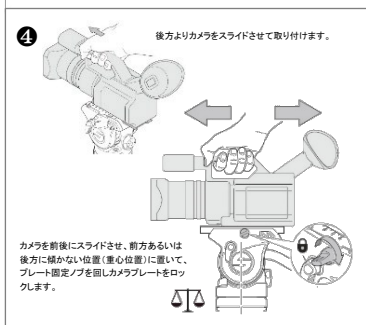
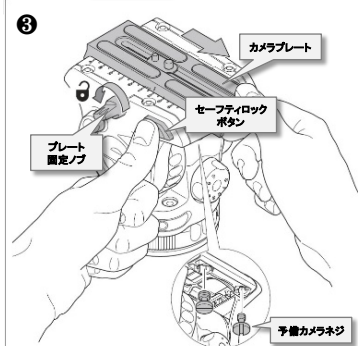
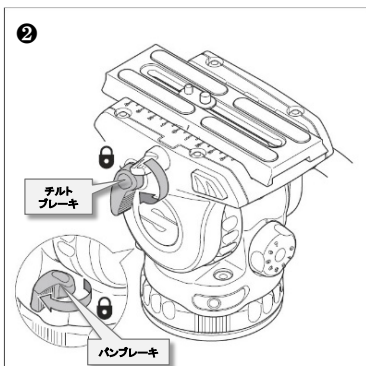


- ④ 強風の屋外などで三脚を安定させるために、ヘッド底部のフックにウェイト(最大10 [kg])を取り付けることができます。(ウェイトは三脚システムに同梱されておりません。別途ご用意ください。)

フルードヘッドの水平調整/ カメラの取り付けおよび取り外し



- ① フルードヘッドの水平調整を行います。ヘッドを固定しているクランプノブを締め、水準器の気泡がマーカールの中心に来るように傾きを調整してから、再びクランプノブを締め付けます。パンブレーキを緩めてヘッドをパンさせた時に、気泡が中心位置を保つことを確認してください。(Ace ヘッドの場合、水準器の下にあるボタンを押すと水準器用照明が点灯します。照明は自動的に消灯します。電池の交換時は、照明ボタン部を手前に引いて取り外します。)
- ② 続いて、カメラの取り付けを行います。まずパンおよびチルトブレーキをかけ、次にカメラプレート固定ノブを締めます。赤いセーフティロックボタンを押しながら、フルードヘッドの後方向にカメラプレートをスライドさせて取り外します。

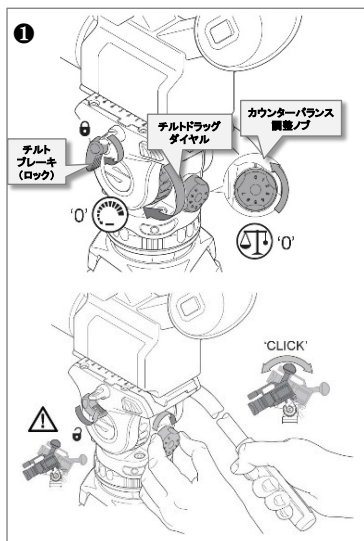


カメラプレートに付属しているカメラネジおよびピンを使用し、カメラ底面にプレートを取り付けてください。予備のカメラネジは、トッププレートの底部に収納することができます。

④ カメラプレートを取り付けたカメラを持ち、トッププレートの溝に合わせて後方からカメラプレートを挿入します。セーフティロックが掛かるまで、カメラプレートを前方に移動させてください。フルードヘッドの軸上にカメラの重心が来るように位置調整を行い、プレート固定ノブを締めてカメラの位置を固定します。

⑤ カメラを取り外す際は、まずパンおよびチルトブレーキをかけてから、プレート固定ノブを緩めます。続いて赤いセーフティロックボタンを押しながら、カメラをヘッド後方にスライドさせます。

カウンターバランスの調整

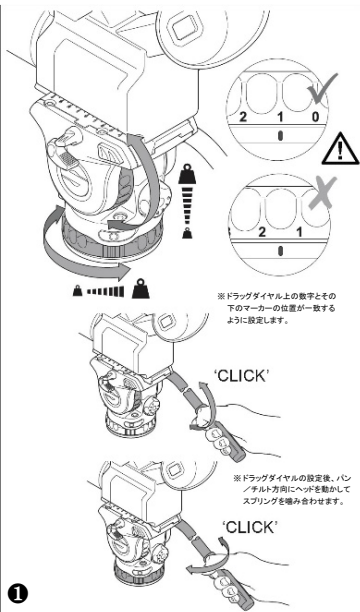


❶ カウンターバランスの調整は、カメラの不意な傾きを防ぐために、パンバーをしっかりと握って行ってください。
まずチルトブレーキをかけ、チルトドラッグダイヤルおよびカウンターバランス調整ノブを“0”にセットします。
続いて、パンバーを保持した状態でチルトブレーキを緩めます。カメラを前後にチルトさせた状態でパンバーから手を放しても、カメラが前後に傾くことなくその位置に留まり続けられ、最適なカウンターバランス状態です。チルトさせた方向にカメラが傾いて行くようであれば、再び状態を確認します。カウンターバランス調整値が強過ぎると、チルトさせたカメラは静止せず、水平状態に戻されます。

注意: カウンターバランスの値を0より上(Ace Mの場合は1から5まで、Ace Lの場合は1から7まで)へ設定する場合、フルードヘッドが一度水平位置に戻った時点で初めて内部のスプリングが噛み合い、設定したカウンターバランス値が有効となります。

パンバーから手を放した時、カメラが前後いずれかの方向に著しく傾いてしまう場合は、カメラの重心位置調整が必要です。プレート固定ノブを少し緩め、カメラを前方向あるいは後方向に少しスライドさせてから、再びプレート固定ノブを締め付けます。カメラが後方向に傾く(レンズが上を向く)傾向がある場合は、カメラを後ろ方向に傾く(レンズが下を向く)傾向がある場合は、カメラを後ろ方向に移動させます。逆にカメラが前方向に傾く(レンズが下を向く)場合は、カメラを後ろ方向に移動させます。この操作を繰り返し、適切なカウンターバランス状態にします。

ドラッグの調整



❶

❶ Ace M/Ace Lフルードヘッドは、パン・チルト共に3段階のドラッグレベルを装備しています。値を“0”にセットすると、ドラッグはフリー(無負荷)状態になります。
ドラッグ値を変更する場合は、ドラッグダイヤルを所望の値に設定した後、フルードヘッドをパンあるいはチルト方向に少し動かしてください。その時点で内部スプリングが噛み合い、設定が有効になります。

注意: パンおよびチルトブレーキは、フルードヘッドの動きを固定し、不要な動きを防ぐために使用します。ドラッグ抵抗を得るためにブレーキを使用することは避けてください。

三脚システムの運搬および収納について

三脚システムの運搬時には、フルードヘッドのパン・チルトブレーキを緩め、カウンターバランスを最大に、またドラッグをフリー(0)状態にセットします。パンバーの位置は、三脚と平行になるようにします。
スプレッダーのロックを緩め、中央部にあるリングを垂直に引き上げて脚部を閉じます。
片手でフルードヘッドを保持し、脚部の全てをロックを緩めます。三脚が転倒しないよう注意しながら脚部を縮め、格納します。最後に脚部ロックを締め、固定してください。また、ヘッドのプレート固定ノブは、カメラプレートの装着有無に関わらず、締め切った状態とします。

技術仕様

フルードヘッド部

高さ	139 [mm]	奥行	140 [mm]
幅	154 [mm]	質量	1.7 [kg]
最大耐荷重	M: 4 [kg] L: 6 [kg]		
チルト角範囲	+90 [°] ~ -75 [°]		
カメラプレートスライド幅	104 [mm]		
パン・チルトドラッグ	3段階およびフリー(0)		
カウンターバランス	M: 5段階および0 L: 7段階および0		
ボール径	75mm		
パンバー径	16mm	パンバー長さ	374mm
水準器照明明用ボタン電池 (Ace Lのみ)	CR1225		

三脚部

耐荷重	20 [kg]
フット部形状	MS: スバイク付きフットパッド GS: スバイク MS CF: スバイク+トラバーフィート75

システム

システム名 (製品コード)	システム質量 [kg]	システム高さ (最低/最高) [mm]	撮影寸法 [mm]
Ace M GS (1002)	4.6	57~173	87
Ace M MS (1001)	4.4	78~169	87
Ace L GS CF (1012)	4.1	57~173	85
Ace L MS CF (1011)	3.9	79~170	86
Ace L 75/2D MS (1015)	4.4	78~169	85

❶ 使用温度範囲 -30 [°C] ~ +60 [°C]

お問い合わせ先:

ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38 芝公園三丁目ビル1階
電話: 03-5777-8040 FAX: 03-5777-8041

大阪オフィス

〒531-0072 大阪府北区豊崎5-2-13
電話: 06-6359-2440 FAX: 06-6359-2441



※ 本取扱説明書の内容、および製品のデザイン・仕様等は、予告なく変更になる場合がございます。
Rev.2.0 更新: 2022年6月